

# 「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 3 月 31 日

事業名称	子育て応援事業費 [子育てアプリ事業]							
予算科目	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 1	保健衛生総務費	事業番号 7	
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独	<input checked="" type="checkbox"/> 補助対象	<input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)					
担当部署・課長名	健康 課 務務 係				課長名	志村 明子		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	2 - 1	
【施策名】 保健・医療の充実						総合計画書 (ページ)	47	
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 妊産婦、乳幼児			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 市内の妊婦(妊娠届出者数とする) 乳幼児(0~6歳児)				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 健診・予防接種等子育て支援の情報を入手し、予防接種の管理等子育てに活用する。			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) ダウンロード数				
	③ そのために何をしましたか。 アプリケーションを作成し配信した。チラシ、リーフレットを作成配布した。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) リーフレット配布枚数				
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
	対象指標	①の数値		人	平成30年度実績 608 4,958		平成31年度実績 602 4,762	令和2年度実績 530 4,631
	成果指標	②の数値	件	525	557	486		
	目標	②の目標値	枚	608	602	530		
		目標値設定の考え方 妊娠届出者が出産後、子育てに活用するためアプリをダウンロードする。						
活動指標	③の数値	枚	3,270	3,060	3,071			
経費	事業費(実績)		円	4,235,871	728,424	660,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	一般財源		円	476,417	315,024	330,000		
	特定財源(国・都・他)		円	3,759,454	413,400	330,000		
	(うち受益者負担)		円					
	人件費 (自安)	所要人数(再任用以外)	人	0.4	0.1	0.1		
		所要人数(再任用)	人					
	職員人件費(再任用以外)	円	3,297,600	831,000	838,000			
職員人件費(再任用)	円							
事業費+人件費		円	7,533,471	1,559,424	1,498,000			
環境変化等	(1) 開始年度		27 年度					
	(2) 環境の変化		災害時の避難所開設情報や健康づくりイベント情報の発信など、広報媒体としても活用した。					

事業名称	子育て応援事業費 [子育てアプリ事業]		
担当部署・課長名	課	係	課長名

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について なし		
	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）		
6 市民協働	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法：	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
		(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 ワークショップを開催するなど利用者のニーズや意見を把握していく。	
	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） ・アプリ知名度の向上 ・各機能の充実 ・掲載情報の充実		
7 課題	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。 ・周知用リーフレットの作成・配布 ・健康づくりカレンダーに掲載 ・市報・ホームページに掲載		
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） ・アプリ知名度の向上 ・各機能の充実 ・掲載情報の充実		
	8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名：保健・医療の充実 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）		
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 ・リーフレットや市報で知名度の向上を図る ・子育て情報に限らず、市民に必要な情報を積極的に発信する ・市民のニーズを把握する		
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ・アプリ開発業者との調整が必要 ・機能、項目が多いと一つのアプリで様々な情報を知れる反面、使い勝手の悪さや動作面で劣ることもある。ニーズを把握し、真に搭載、発信すべき内容に絞ることで使い勝手を向上させることも検討する必要がある。また、子育てに特化したアプリとするなど、現在の形態そのものを見直す観点も必要。		